

# StarBoard®

# TE-XP-65/75/86 ユーザーズガイド

本製品をご使用になる前に、安全上の説明をよく読み、十分に理解し、指示に従ってください。  
本ユーザーズガイドは、いつでも参照できるように、手近な所に大切に保管してください。



Shenzhen iBoard technology Co., Ltd.

I-TX-65/75/86JP-190908

## 1. お断り

本ユーザーズガイドの内容の一部、または全部を無断で複製、または転載することは禁止されています。

本ユーザーズガイドの内容については、将来予告なしに変更することがあります。

本ユーザーズガイドの内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきのことがありましたら、お買い求め先へご一報くださいますようお願いいたします。

本ユーザーズガイドに掲載されている画像または文章は、実際の製品と異なることがあります。

本製品を運用した結果もしくは運用できなかった結果、またはその他製品に関連した結果について、Shenzhen iBoard technology Co., Ltd. は一切の責任を負いません。保証と責任の詳細は巻末をご覧ください。

本製品は日本国内での使用に限定されています。

本製品は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。

## 2. 免責事項

Shenzhen iBoard technology Co., Ltd. は、本ユーザーズガイドに記載された内容に関して、明示、黙示の保証責任を負いません。

また、特定の使用目的に対する保証、商品価値、及び適合性に対しても、一切保証いたしません。

本ユーザーズガイドに記載された Shenzhen iBoard technology Co., Ltd. の製品は、全て現状のままで販売、または利用許諾されるものです。

上記の製品を購入されたユーザーは、この製品の欠陥により発生する必要なすべてのサービス、修理、損害、及び製品の欠陥により発生した、直接的または間接的な損害（利益の損失、必要な情報の損失を含む）に対して、これを負担します。

その上で、Shenzhen iBoard technology Co., Ltd. は、本ユーザーズガイドに対する改訂と、この内容に関する変更を、いかなる人にも通知の義務なしに行う権利を保有します。

### 3. はじめに

このたびは Shenzhen iBoard technology Co., Ltd. の製品をご購入いただき誠にありがとうございます。

本ユーザーズガイドは、製品を使い始めるために必要な取り扱い方法を記しています。

記されている内容をご理解の上、正しく運用し、本製品を末永くご使用いただければ幸いです。

Shenzhen iBoard technology Co., Ltd. は、本製品または今後の製品のパフォーマンスや信頼性の向上に取り組んでいます。

設計から製造まで一貫して、お客様のニーズとユーザーエクスペリエンスが満たされていることを確認しています。

#### 4. 安全上の注意事項

設置・ご使用になる前に、この注意事項をよくお読みになり、正しく使用してください。  
誤った取扱いをされますと、死亡や重傷などの重大事故につながる可能性があります。

##### 図記号の意味

	この記号は、注意（警告を含む）を促すことを表しています。
	この記号は、してはいけないことを表しています。
	この記号は、しなければならないことを表しています。

	<b>警告</b>	これは、死亡または重大な障害を引き起こすおそれのある危険の存在を示すのに用いられます
		<b>本体のカバーを開けたり、改造したりしないでください。</b> 本ユーザーズガイドに記されていない調整や修理、改造などは行わないでください。 けがや故障の原因となります。
		<b>直射日光の当たる場所や、高温となる場所で保管または使用しないでください。</b> 本体が高温となり、火災や故障の原因となります。
		<b>本製品の上に物を置いたり、近くに液体を置かないでください。</b> 感電、けがや故障の原因となります。
		<b>本体の通気口をふさがしないでください。</b> 本体が高温となり、火災や故障の原因となります。
		<b>電源ケーブルを束ねたり、タコ足配線で使用したりしないでください。</b> ケーブルが高温になって火災や故障の原因となります。
		<b>本製品に同梱されている電源ケーブルは、本製品の専用品です。</b> 他の機器に使用しないでください。 本製品以外に使用すると、思わぬ事故や故障の原因となります。
		<b>塵または埃の多い場所で使用しないでください。</b> 本体内部に塵や埃が堆積し、火災や故障の原因となります。
		<b>雷が鳴り始めたら使用を中止し、コンセントからプラグを抜いてください。</b> 火災や故障の原因となります。
		<b>長期間使用しない場合は、コンセントから電源プラグを抜いてください。</b> 火災や故障の原因となります。
		<b>本製品を使用する時は、必ずアースを接続してください。</b> 感電や、火災や故障の原因となります。

	<b>警告</b>	これは、死亡または重大な障害を引き起こすおそれのある危険の存在を示すのに用いられます。
		<b>発煙、異臭、異音が発生した場合は、すぐに使用を中止し、主電源を切った後、コンセントから電源ケーブルを抜いてください。</b> そのまま使用すると火災や故障の原因となります。
		<b>引火性ガスや腐食性ガスがあるところに設置しないでください。</b> 火災や故障の原因となります。
		<b>異物（クリップなど）を本体内部に入れないでください。</b> 火災や故障の原因となります。

	<b>注意</b>	これは、軽度の障害、あるいは中程度の障害を引き起こすおそれのある危険の存在を示すのに用いられます。
		<b>静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に身近な金属に手を触れて、身体の静電気を除去してください。</b> 静電気は、故障の原因となります。
		<b>壁掛けや移動式スタンドへの設置は、工事専門業者にご依頼ください。</b> 設置に不備があると、落下や転倒などにより、けがや故障の原因となります。
		<b>本製品の周囲で子供を遊ばせないでください。</b> 重量物のため、転倒など思わぬ事故の原因となります。
		<b>本製品は平坦な壁（床）に設置してください。</b> 凹凸のある壁（床）に設置すると、落下や転倒などにより、けがや故障の原因となり
		<b>移動する際は、本体に接続されているケーブルをすべて抜いてください。</b> 本体やケーブルが破損する原因となります。
		<b>移動する際は、坂道や段差等は避けてください。</b> 転倒や落下になどにより、けがや故障の原因となります。
		<b>コンセントに接続されたプラグに埃または塵が堆積しないように掃除してください。</b> 火災や故障の原因となります。
		<b>本製品の温度が高い状態で、周囲の温度を下げた場合、内部が結露することがあります。その状態での使用は避けてください。</b> 火災や故障の原因となります。 本体の電源を切り、時間をおくことで結露を除去することができます。

通知	これは、財産の関わる損害（人身傷害以外）を引き起こすおそれのある危険の存在を示すのに用いられます。
	<p>本製品は屋内専用品です。 屋外や直射日光の当たる場所は避けてください。</p>

通知	これは、財産の関わる損害（人身傷害以外）を引き起こすおそれのある危険の存在を示すのに用いられます。
	<p><b>画面周囲の LED カバーに汚れや傷が付かないようにしてください。</b> タッチ動作が不安定になったり、動作しなかったりする原因となります。</p>
	<p><b>USB ケーブルは延長して使用しないでください。</b> タッチ動作が不安定になったり、動作しなかったりする原因となります。</p>
	<p><b>各ケーブルの抜き差しは、プラグを持って行ってください。</b> ケーブルの破損や断線の原因となります。</p>
	<p><b>高電圧線や動力源の近くに設置しないでください。</b> 本製品が妨害を受け、誤動作の原因となることがあります。</p>
	<p><b>本製品を廃棄する場合は、各地域の法令や条例に従い産業廃棄物として取り扱い、お客様にて廃棄ください。</b></p>
	<p><b>本製品を振動や衝撃が加わる場所に設置しないでください。</b> 振動や衝撃により故障の原因となります。</p>
	<p><b>画面を先のとがったものや固いもので押さないでください。</b> キズや破損の原因となります。</p>
	<p><b>画面をたたかないでください。</b> キズや破損の原因となります。</p>
	<p><b>電池は新品かつ同じ種類の物を使用してください。</b> 新旧の電池を一緒に使ったり、種類が違うものを一緒に使ったりすると、液漏れによる汚損や故障の原因となります。</p>

# 目次

1. お断り.....	2
2. 免責事項.....	2
3. はじめに.....	3
4. 安全上の注意事項.....	4
5. 製品概要.....	8
6. 主な特徴.....	8
7. 製品仕様.....	9
8. 同梱品.....	12
9. 製品外観.....	13
10. 電源の入れ方/切り方.....	19
11. リモートコントロールユニットの操作方法.....	20
12. 基本操作.....	21
1. デジタルメニューバー.....	21
2. 入力ソースを選択する.....	21
3. 本体設定メニュー.....	23
4. アプリケーションを使う.....	24
5. アプリケーションをインストールする.....	25
6. 操作ガイド.....	27
13. PC を接続する.....	28
14. USB メニューの操作方法.....	29
15. トラブルシューティング.....	31
16. キャリブレーションの方法.....	32
17. メンテナンス.....	33

## 5. 製品概要

本製品は、赤外線を利用したタッチパネル技術と、高精細(4K)のディスプレイ技術を組み合わせた電子黒板です。

これらの組み合わせにより、指またはスタイラスペンを使用して、ディスプレイにインタラクティブな機能を提供します。

## 6. 主な特徴

### (1) タッチ操作:

○指やスタイラスペンで操作が可能  
画面に直接書き込むことができます。

○ペイントソフトウェアが付属  
StarBoard Software が付属しているため、すぐに使うことができます。

○手書きアプリをプリインストール  
手書きできるメモアプリがインストールされているので、PC がなくても使用できます。

### (2) 高解像度ディスプレイ:

○4Kの解像度に対応し高精細な画像で表示出来ます。

## 7. 製品仕様

## [TE-XP-65]

型番		TE-XP-65
フレーム	材質	アルミ合金
設置方向		横置き
液晶パネル	画面サイズ	65V 型ワイド (対角 1,639mm)
	バックライト	LED
	最大解像度	3,840×2,160 ピクセル
	最大表示色	約 10.7 億色
	画素ピッチ	水平 0.372×垂直 0.372 (mm)
	輝度 (標準値) (*1)	350 cd/m <sup>2</sup>
	コントラスト比 (標準値)	1200:1
	視野角	左右 178° /上下 178°
	表示画面サイズ	横 1,428.5×縦 803.5 (mm)
	応答速度	8 ms
タッチパネル	設置方式	フレーム組込型
	検出方式	赤外線遮断検出方式
	PC 接続端子	USB2.0(TYPE B)
	電源供給	USB 給電
	タッチ操作	最大 20 点マルチタッチ
	タッチ操作可能デバイス	指, スタイルラスペンなど
	保護ガラス	厚さ 4mm
ビデオ信号方式		NTSC, PAL, SECAM
コンピュータ 入力解像度		1024*768/1280*720/1280*960/1280*1024/1360*768/1440*900/ 1600*1200/1920*1080/3840*2160 (*2)
入力端子		HDMI×3, DisplayPort×1, VGA+AUDIO×1, YPBPR×1(*3), AV IN×1, USB Type-A×5, USB Type-B×2, USB Type-C×1(*4), RS232×1, SD カード×1, OPS 端子×1
出力端子		HDMI OUT×1, S/PDIF×1, AV OUT×1 3.5mmイヤホンジャック×1,
ネットワーク		Wi-Fi×1, RJ45 IN×1, RJ45 OUT×1(*4)
スピーカー出力		15W+15W
設置		4 点留め (ピッチ幅 400mm×高さ 300mm)
電源		AC100~240V 50/60Hz
消費電力	スタンバイ時	最大 1W
	通常時	最大 250W
周囲条件	使用温度範囲	0~40°C
	使用湿度範囲	20~80%RH (結露しないこと)
外形寸法 (*5)		幅 1,486×奥行 102×高さ 924 (mm) (突起物を除く)
質量 (*5)		約 35±2kg

(\*1) 輝度は設定により変化し、経年により劣化します。

(\*2) 4K 映像を表示する場合は、HDMI1.4 以降に対応したケーブルをご使用ください。

(\*3) 端子形状は 3.5mm ミニピンジャックです。

(\*4) オプションです。

(\*5) 製造による個体差や温度湿度などの環境により、誤差が生じる場合があります。

※上記仕様は、改良により予告なく変更することがあります。

## [TE-XP-75]

型番		TE-XP-75
フレーム	材質	アルミ合金
設置方向		横置き
液晶パネル	画面サイズ	75V 型ワイド (対角 1,893mm)
	バックライト	LED
	最大解像度	3,840×2,160 ピクセル
	最大表示色	約 10.7 億色
	画素ピッチ	水平 0.429×垂直 0.429 (mm)
	輝度 (標準値) (*1)	350 cd/m <sup>2</sup>
	コントラスト比 (標準値)	1200:1
	視野角	左右 178° /上下 178°
	表示画面サイズ	横 1650.2×縦 928.3 (mm)
	応答速度	8 ms
タッチパネル	設置方式	フレーム組込型
	検出方式	赤外線遮断検出方式
	PC 接続端子	USB2.0(TYPE B)
	電源供給	USB 給電
	タッチ操作	最大 20 点マルチタッチ
	タッチ操作可能デバイス	指, スタイラスペンなど
	保護ガラス	厚さ 4mm
ビデオ信号方式		NTSC, PAL, SECAM
コンピュータ 入力解像度		1024*768/1280*720/1280*960/1280*1024/1360*768/1440*900/ 1600*1200/1920*1080/3840*2160 (*2)
入力端子		HDMI×3, DisplayPort×1, VGA+AUDIO×1, YPBPR×1(*3), AV IN×1, USB Type-A×5, USB Type-B×2, USB Type-C×1(*4), RS232×1, SD カード×1, OPS 端子×1
出力端子		HDMI OUT×1, S/PDIF×1, AV OUT×1 3.5mm イヤホンジャック×1,
ネットワーク		Wi-Fi×1, RJ45 IN×1, RJ45 OUT×1(*4)
スピーカー出力		15W+15W
設置		4 点留め (ピッチ幅 600mm×高さ 500mm)
電源		AC100~240V 50/60Hz
消費電力	スタンバイ時	最大 1W
	通常時	最大 300W
周囲条件	使用温度範囲	0~40°C
	使用湿度範囲	20~80%RH (結露しないこと)
外形寸法 (*5)		幅 1,713×奥行 105×高さ 1,054 (mm) (突起物を除く)
質量 (*5)		約 57±2kg

(\*1) 輝度は設定により変化し、経年により劣化します。

(\*2) 4K 映像を表示する場合は、HDMI1.4 以降に対応したケーブルをご使用ください。

(\*3) 端子形状は 3.5mm ミニピンジャックです。

(\*4) オプションです。

(\*5) 製造による個体差や温度湿度などの環境により、誤差が生じる場合があります。

※上記仕様は、改良により予告なく変更することがあります。

## [TE-XP-86]

型番		TE-XP-86
フレーム	材質	アルミ合金
設置方向		横置き
液晶パネル	画面サイズ	86V 型ワイド (対角 2,174mm)
	バックライト	LED
	最大解像度	3,840×2,160 ピクセル
	最大表示色	約 10.7 億色
	画素ピッチ	水平 0.496×垂直 0.496 (mm)
	輝度 (標準値) (*1)	350 cd/m <sup>2</sup>
	コントラスト比 (標準値)	1200:1
	視野角	左右 178° /上下 178°
	表示画面サイズ	横 1,895.0×縦 1,065.9 (mm)
	応答速度	8 ms
タッチパネル	設置方式	フレーム組込型
	検出方式	赤外線遮断検出方式
	PC 接続端子	USB2.0(TYPE B)
	電源供給	USB 給電
	タッチ操作	最大 20 点マルチタッチ
	タッチ操作可能デバイス	指, スタイラスペンなど
	保護ガラス	厚さ 4mm
ビデオ信号方式		NTSC, PAL, SECAM
コンピュータ 入力解像度		1024*768/1280*720/1280*960/1280*1024/1360*768/1440*900/ 1600*1200/1920*1080/3840*2160 (*2)
入力端子		HDMI×3, DisplayPort×1, VGA+AUDIO×1, YPBPR×1(*3), AV IN×1, USB Type-A×5, USB Type-B×2, USB Type-C×1(*4), RS232×1, SD カード×1, OPS 端子×1
出力端子		HDMI OUT×1, S/PDIF×1, AV OUT×1, 3.5mm イヤホンジャック×1
ネットワーク		Wi-Fi×1, RJ45 IN×1, RJ45 OUT×1(*4)
スピーカー出力		15W+15W
設置		4 点留め (ピッチ幅 800mm×高さ 400mm)
電源		AC100~240V 50/60Hz
消費電力	スタンバイ時	最大 1W
	通常時	最大 400W
周囲条件	使用温度範囲	0~40°C
	使用湿度範囲	20~80%RH (結露しないこと)
外形寸法 (*5)		幅 1,959×奥行 102×高さ 1,193 (mm) (突起物を除く)
質量 (*5)		約 70±2kg

(\*1) 輝度は設定により変化し、経年により劣化します。

(\*2) 4K 映像を表示する場合は、HDMI1.4 以降に対応したケーブルをご使用ください。

(\*3) 端子形状は 3.5mm ミニピンジャックです。

(\*4) オプションです。

(\*5) 製造による個体差や温度湿度などの環境により、誤差が生じる場合があります。

※上記仕様は、改良により予告なく変更することがあります。

## 8. 同梱品

	名称	数量
1	リモートコントロールユニット (※1)	1
2	スタイラスペン (※2)	3
3	伸縮式スタイラスペン	1
4	電源ケーブル (※3)	1
5	USB ケーブル	1
6	HDMI ケーブル	1

(※1) リモコン用電池は付属していません。単四電池×2 本を別途ご用意ください。

(※2) タッチ操作による描画色にペンの色は反映されません。

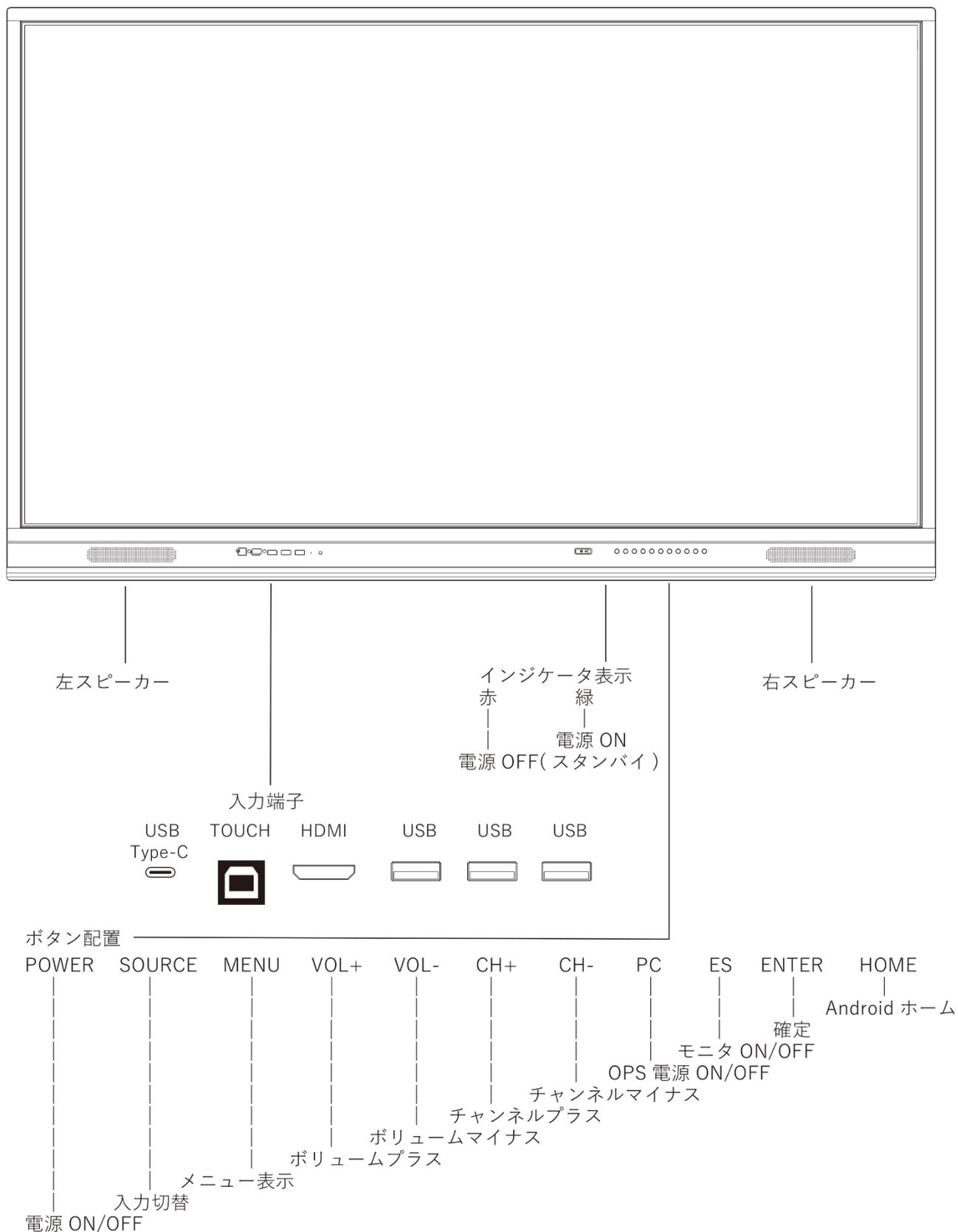
(※3) 本製品に同梱されている電源ケーブルは、本製品の専用品です。

他の機器に使用しないでください。

## 9. 製品外観

[TE-XP-65]

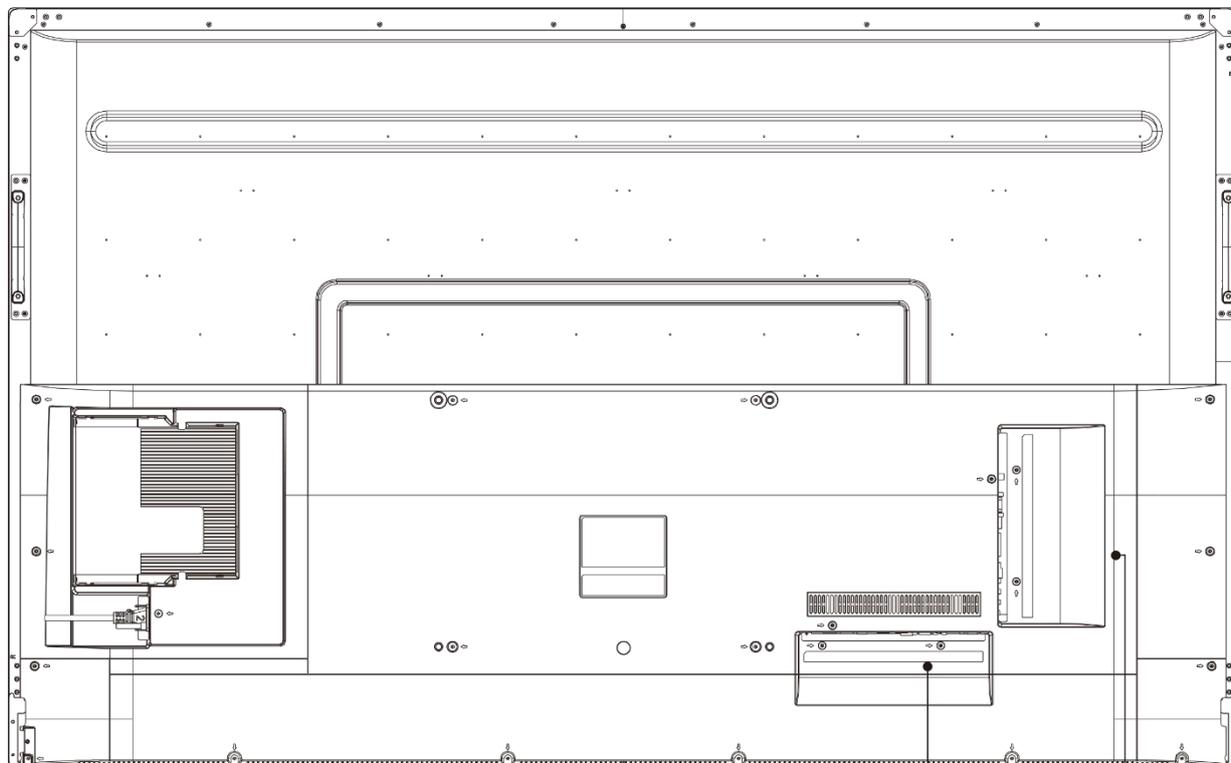
(1) 前面



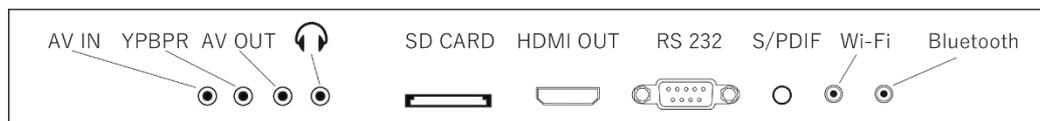
※USB Type-C はオプションです。

※PC ボタンは OPS 搭載時のみ有効です。

(2) 背面

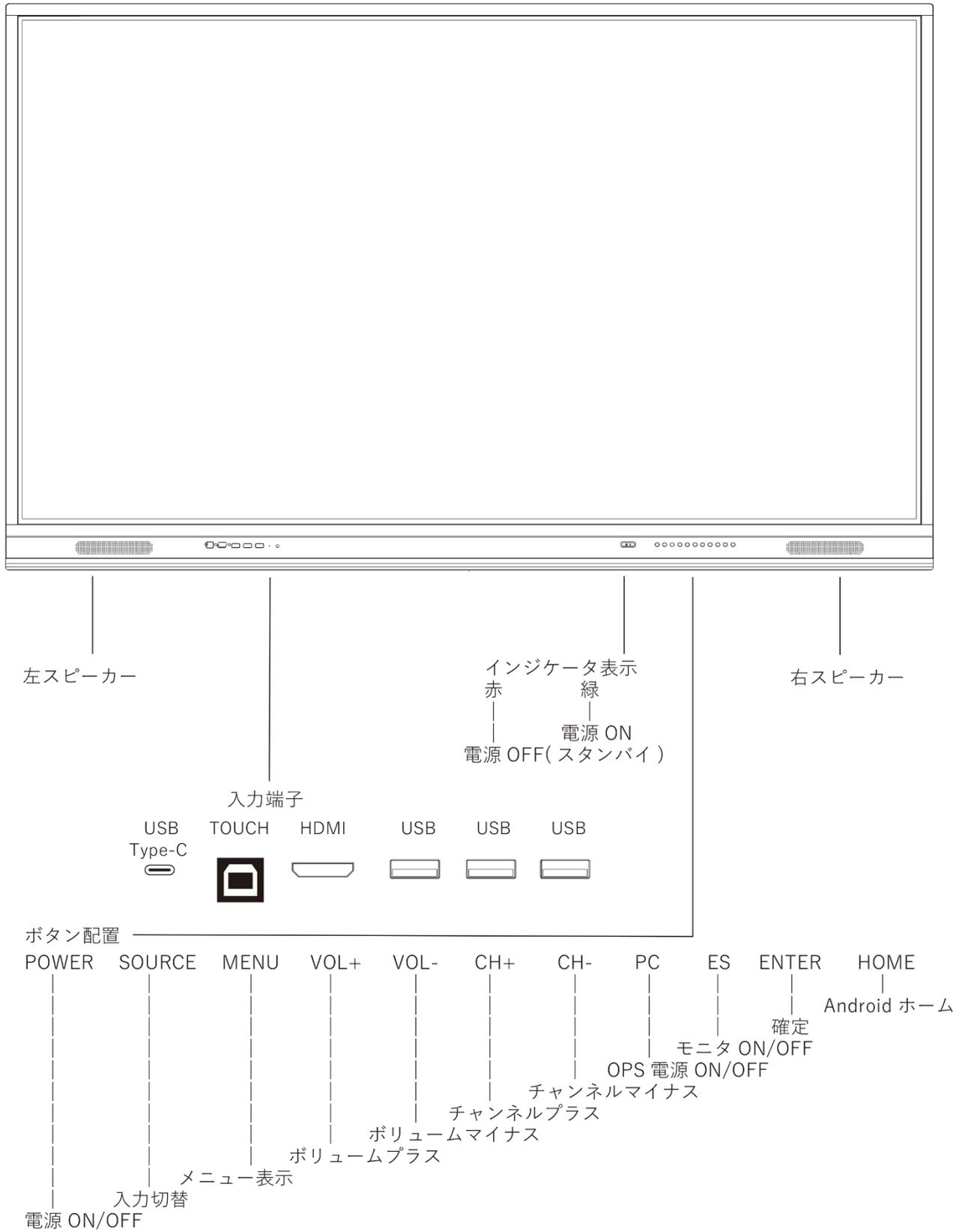


※RJ45 OUT はオプションです。



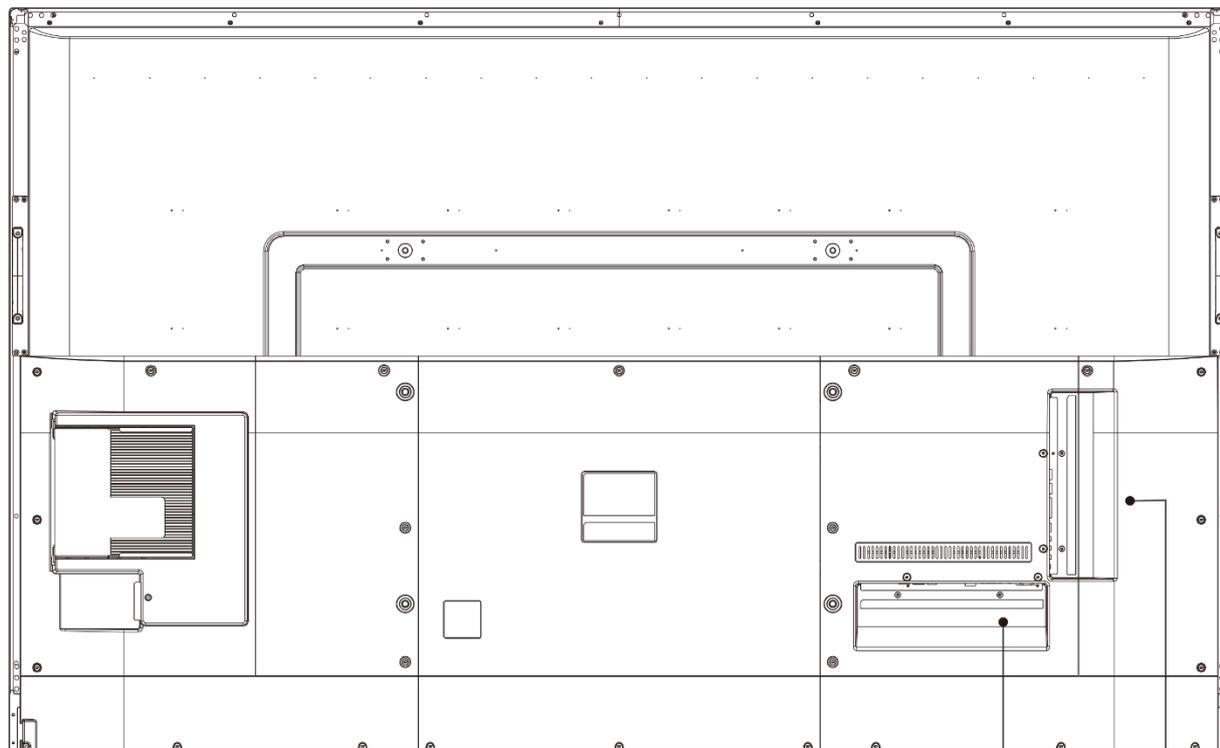
[TE-XP-75]

(3) 前面

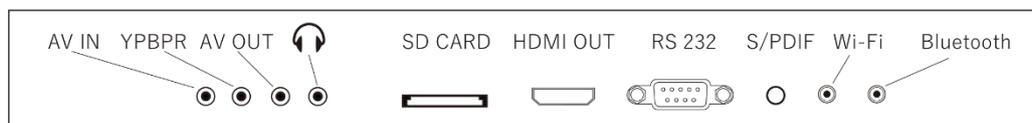


※USB Type-C はオプションです。  
 ※PC ボタンは OPS 搭載時のみ有効です。

(4) 背面

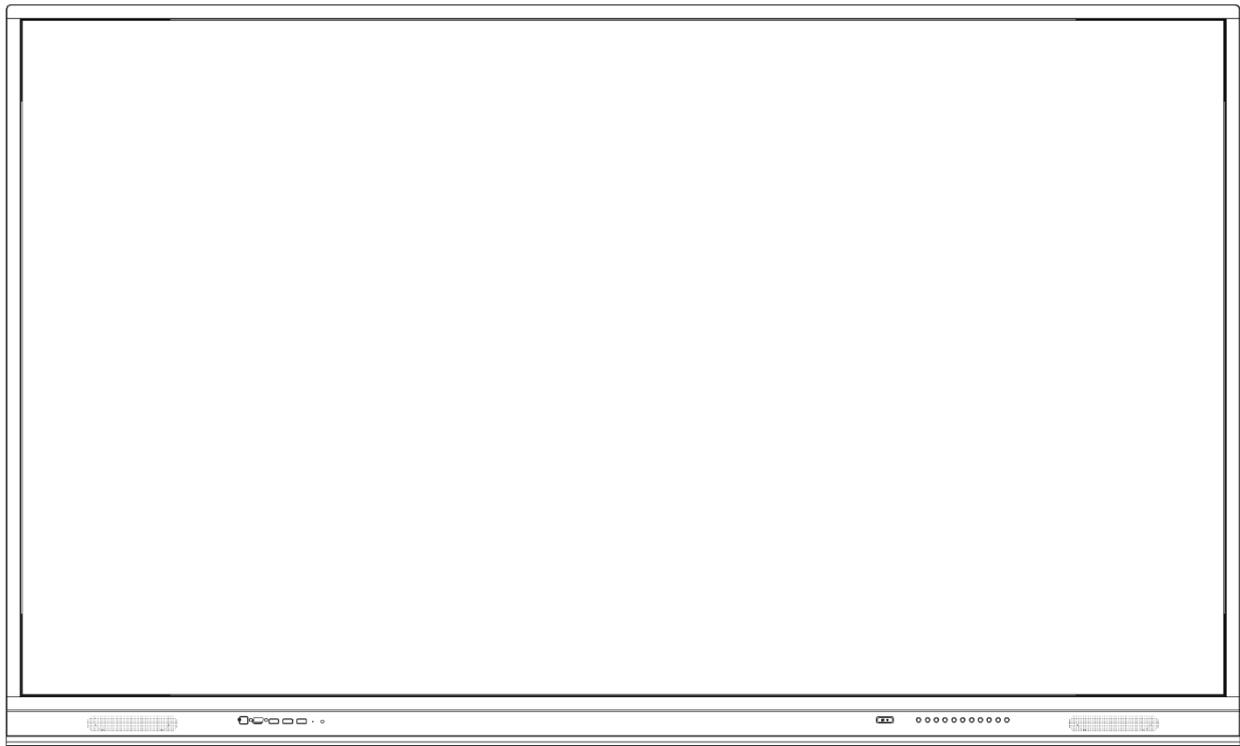


※RJ45 OUT はオプションです。



[TE-XP-86]

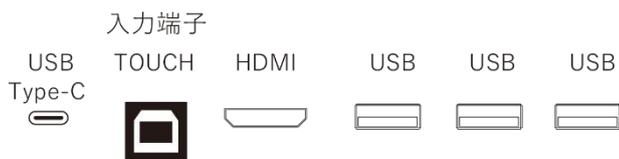
(5) 前面



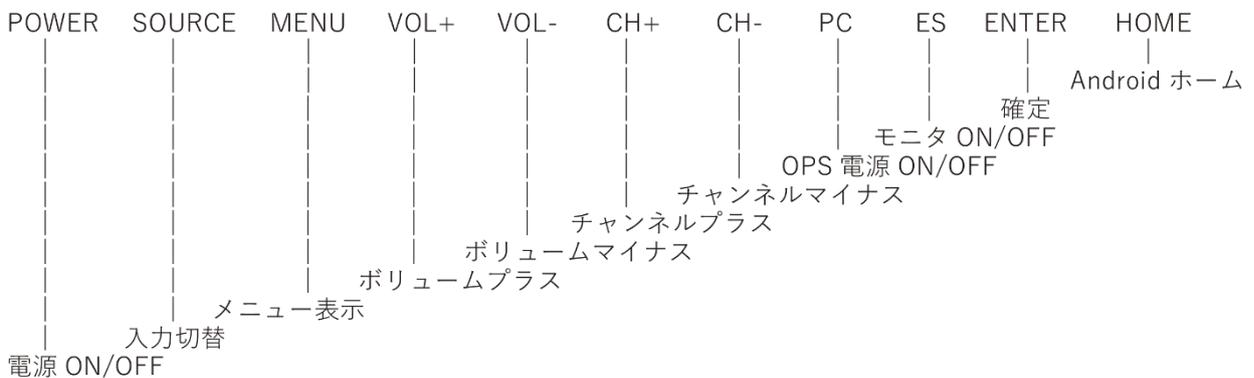
左スピーカー

インジケータ表示  
赤  
緑  
電源 ON  
電源 OFF(スタンバイ)

右スピーカー

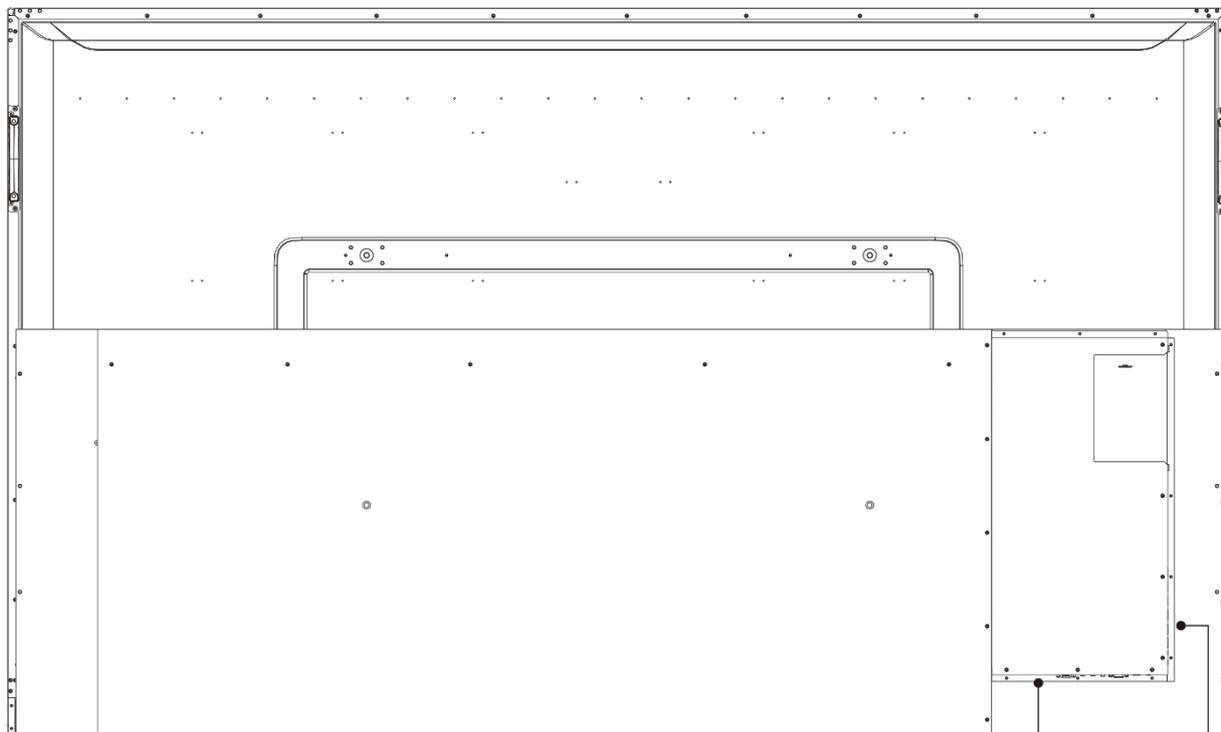


ボタン配置

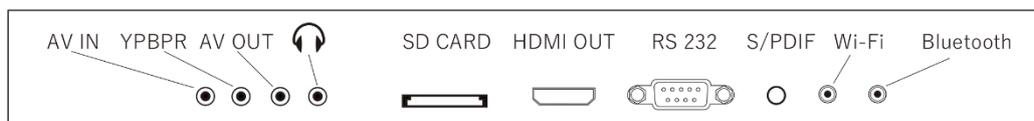


※USB Type-C はオプションです。  
 ※PC ボタンは OPS 搭載時のみ有効です。

(6) 背面



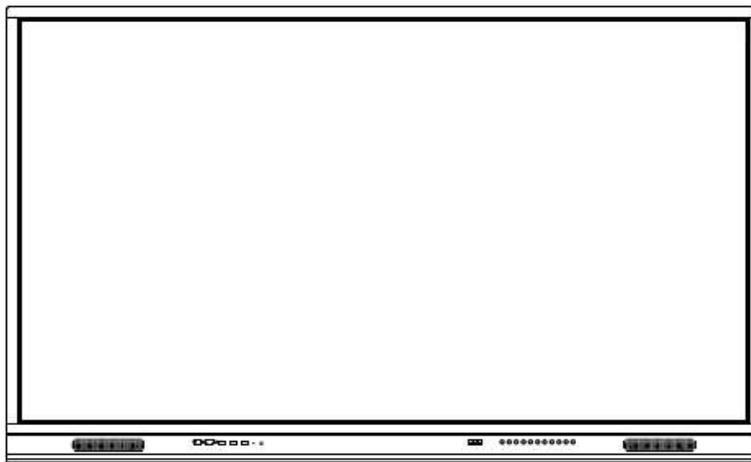
※RJ45 OUT はオプションです。



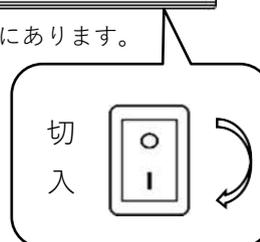
## 10. 電源の入れ方/切り方

### (1) 主電源を入れる

本体裏面にある、主電源スイッチを入にします。



※主電源スイッチは、電源ケーブル差し込み付近にあります。



### (2) 電源を入れる/切る

本体前面 Power ボタン、またはリモコンの  で[入/切]します。



#### 注意

主電源を入にしたまま、電源ケーブルを抜き差ししないでください。

濡れた手などで、主電源を操作しないでください。

## 11. リモートコントロールユニットの操作方法

ディスプレイ操作時のリモートコントロールユニット（以降、リモコンと表記します。）の機能。

※ 付属するリモコンは仕様により異なります。



 …電源を ON/OFF

 …音声を消音

P.MODE…画像モードを切り替え

A.MODE…音声モードを切り替え

DISPLAY…表示モードを切り替え

SOURCE…入力ソースの切り替え

MENU…本体設定メニューを表示

OK…決定

 …選択を上下左右に移動

SCREEN…画面情報の表示

EXIT(終了)…設定メニューやアプリを終了/戻る

HOME…Android HOME を表示

VOL +/-…音量を上げ/下げ

CH +/-…チャンネル変更 (TV チューナー搭載時)

 …前へ/次へ

 …早戻し/早送り

 …再生/一時停止/停止

 …スクリーンショットを撮影

 …画面オフ (音声のみにする)

LOCK…画面タッチと本体ボタンを無効にする

FREEZE…画面を一時停止する

## 12. 基本操作

### 1. デジタルメニューバー

	メニューバーを表示/非表示切り替え
	Android HOME を表示
	画面をキャプチャしてメモを書く
	HDMI1 を表示
	本体設定メニューを開く
	入力ソース切り替え
	マルチタスクビューを表示
	範囲を選んで画面をキャプチャ
	ひとつ前の操作に戻る

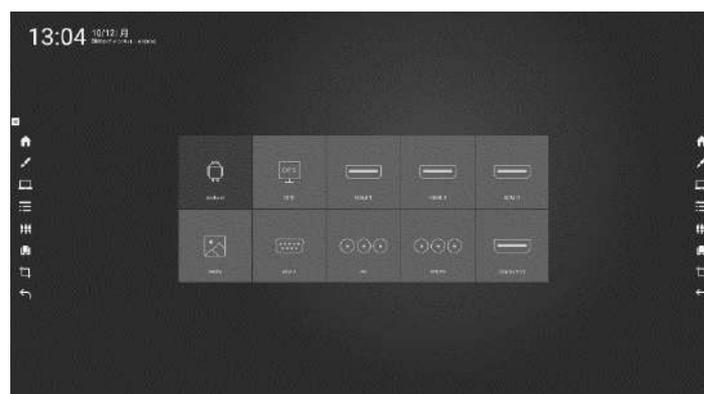
### 2. 入力ソースを選択する

#### 2-1. Android HOME メニューまたはデジタルメニューバーから選択する

手順1. Android HOME の[ソース]、またはデジタルメニューバー  をタッチする。

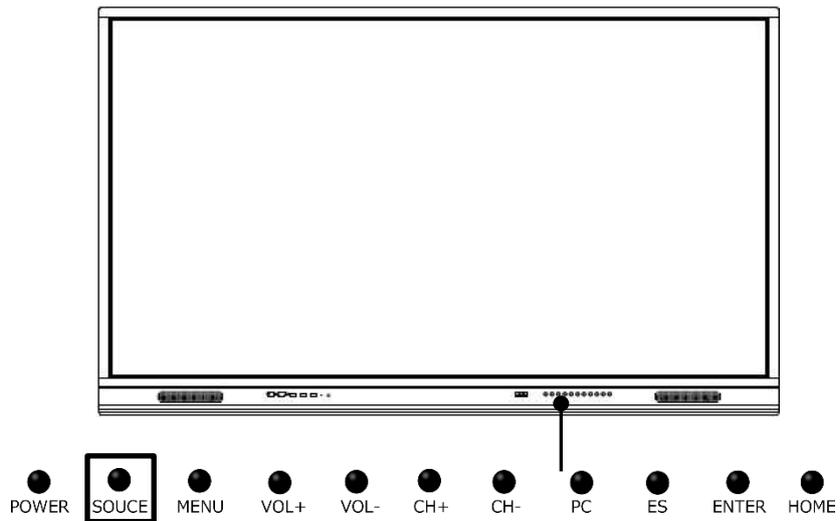


手順2. ソースメニューから表示するソースを選びタッチする。

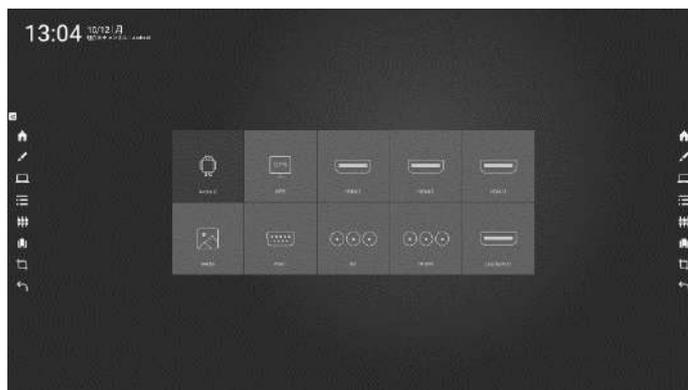


## 2-2. 本体ボタンから選択する

手順 1. 本体前面の SOURCE ボタンを押す。

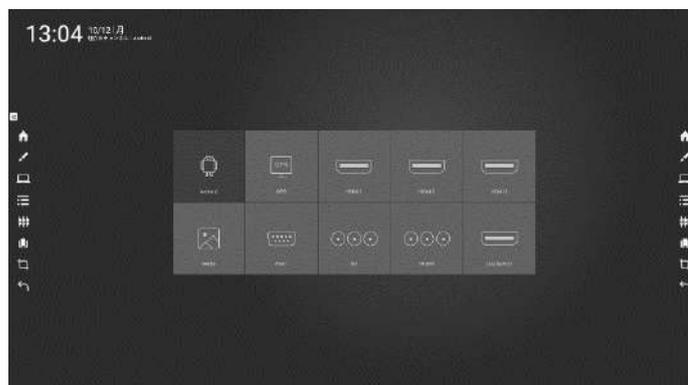


手順 2. ソースメニューから表示するソースを選びタッチする。



## 2-3. リモコンを使い選択する

手順 1. リモコンの SOURCE ボタンを押し、▲ / ◀ / ▶ / ▼ で選ぶ。



### 3. 本体設定メニュー

音声や映像などの詳細な設定を変更します。

※Androidの機能やアプリケーションの使用中は、一部の設定は変更できません。

#### 【リモコンで操作する場合】

手順1. リモコンの[MENU]を押す。

手順2. ◀ / ▶でカテゴリを選択する。

手順3. ▲ / ▼で変更する項目に合わせる。

手順4. ◀ / ▶で調整する。※サウンドとピクチャの調整はタッチ操作で行ってください。

手順5. [EXIT]を押すと変更を保存して設定を終了します。

#### 【タッチで操作する場合】

手順1. デジタルメニューバーの☰をタッチする。

手順2. 変更したい項目をタッチで選択/調整する。

手順3. 🏠または↶を押すと変更を保存して設定を終了します。



#### 4. アプリケーションソフトを使う

電子黒板本体にインストールされたさまざまなアプリを使用することができます。

##### 4-1. アプリ一覧を表示する

手順1. Android HOME の[すべてのアプリケーション]を選択する。



手順2. 使用するアプリをタップして開く。



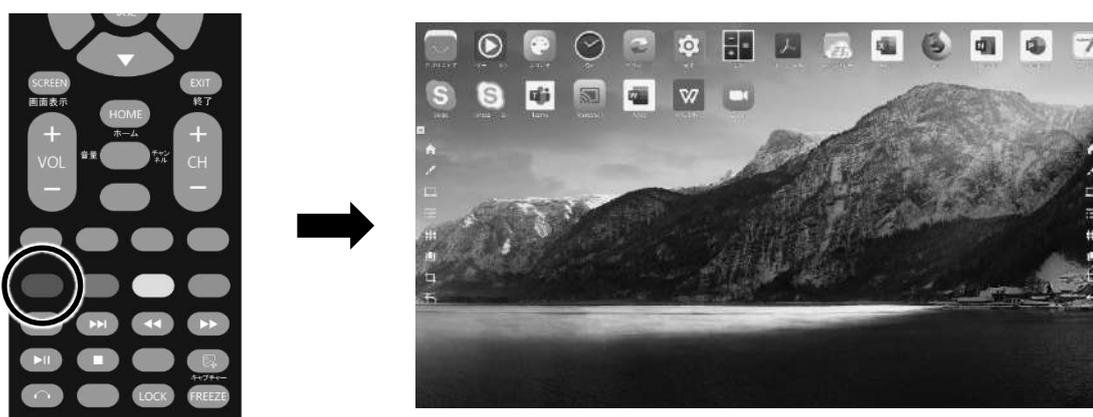
※[設定]等の一部アプリはデフォルト画面では非表示になっています。

##### 4-2. すべてのアプリを表示する

一覧で非表示になっているアプリを含めたすべてのアプリを表示します。

手順1. [すべてのアプリケーション]を選択後、リモコンの赤ボタンを1回押す。

もう1度赤ボタンを押すと、一部非表示の状態に戻ります。



## 5. アプリケーションソフトをインストールする

専用のアプリストアからアプリケーションをインストールすることができます。

手順 1. Android HOME の[アプリストア]を選択する。



手順 2. インストールしたいアプリをタップする。



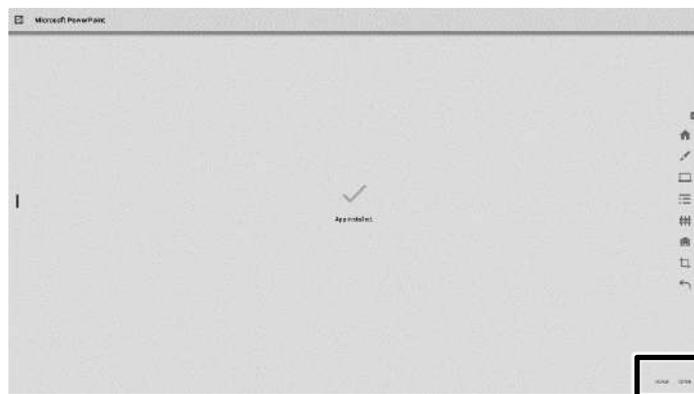
手順 3. インストーラーがダウンロードされます。



手順4. インストーラーのダウンロードが完了すると、インストール画面に移行します。  
[INSTALL]をタップするとインストールを開始します。



手順5. インストールが完了したら、[DONE]でインストール画面を終了、または[OPEN]でアプリを開きます。



## 6. 操作ガイド

TE-QS シリーズ及び TE-YL5C シリーズは電子黒板本体に取扱説明書を内蔵しています。

手順 1. Android HOME の[操作ガイド]を選択する。



### 【操作ガイドの使い方】



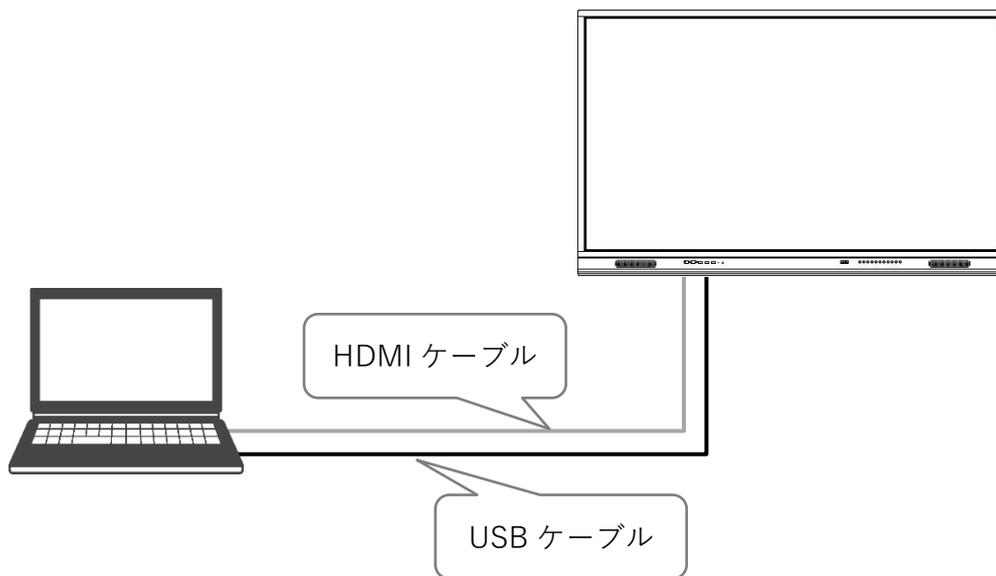
### 13. PC を接続する

PC の画面を電子黒板に出力します。

電子黒板の画面をタッチして PC を操作することもできます。

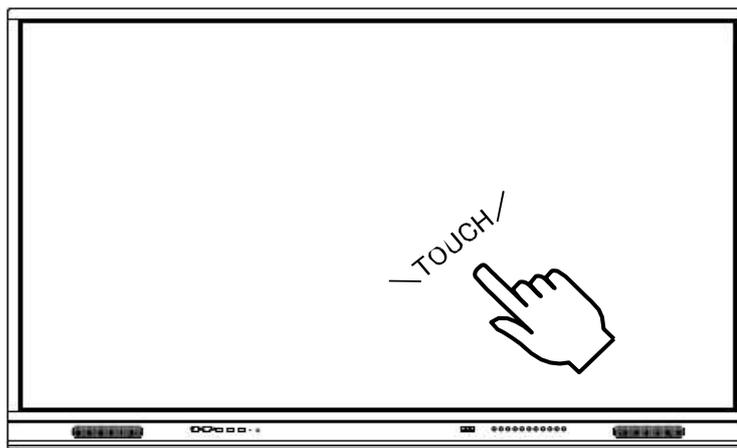
手順 1. PC を接続する HDMI に入力ソースを変更する。

手順 2. PC と電子黒板本体を、HDMI ケーブルとタッチ用 USB ケーブルで接続してください。



HDMI 端子及び USB 端子は本体の前面と背面両方にあります。  
**前面 TOUCH PORT+前面 HDMI** または  
**背面 TOUCH+背面 HDMI1or2** の組合せで使用してください。

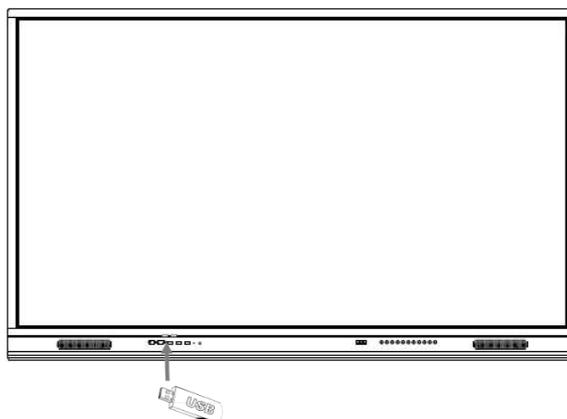
手順 3. PC で正常に認識されると、タッチ操作が可能です。



## 14. USB メニューの操作方法

本体前面の USB ポートに USB メモリを接続し、様々なファイルを閲覧/再生することができます。

手順 1. USB メモリを USB ポートに接続する。



手順 2. Android HOME→[すべてのアプリケーション]→[メディアセンター]を開く。



手順 3. [USB]の中から該当のストレージを選択します。



手順 4. 再生や閲覧をしたいファイルを選択して閲覧/再生します。



対応しているファイルは、以下を参照してください。

Media	フォーマット	拡張子
Picture	JPEG, BMP, PNG	.jpg .jpeg .bmp .png
Movie	MPEG1, MPEG2, MPEG4, H264, RV8, RV9, RV10, MJPEG, Divx, Xvid	.avi .mpg .dat .vob .mov .mkv .rm .rmvb .mp4 .ts .trp
Music	WMA, MP3, M4A, (AAC)	.wma .mp3 .m4a .aac
Text	TXT	.txt

## 15. トラブルシューティング

本製品に不具合が生じた場合は、まずは以下をご確認ください。

内容	想定原因	対処方法
画面が表示されない	ケーブルが正しく接続されていない	正しく接続してください。
	接続端子が損傷している	修理もしくは交換してください。
	ケーブルが断線している	修理もしくは交換してください。
	Source 選択が間違っている	正しい Source を選択してください。
音が出ない	ケーブルが正しく接続されていない	正しく接続してください。
	接続端子が損傷している	修理もしくは交換してください。
	ケーブルが断線している	修理もしくは交換してください。
	ソース選択が間違っている	正しいソースを選択してください。
	ボリュームが小さく設定されている	ボリュームの設定を変更してください。
	ミュート（消音）になっている	ミュートを解除してください。
意図しない位置にタッチ入力されてしまう	袖や肘などがセンサーに影響している	袖や肘などを画面から離してタッチしてください。
	タッチエリア内にシールやクリップなどの異物がある	異物を取り除いてください
マルチタッチ出来ない	PC の OS がマルチタッチ非対応	Windows7 以降の OS がインストールされた PC を用意してください。
	ご使用のアプリケーションが非対応	マルチタッチに対応したアプリケーションを使用してください。
画像や音が乱れる	外部機器のノイズが影響している	外部機器の電源を切るか、本製品から離してください
	電源からのノイズが影響している	別系統の電源コンセントに接続してください。
リモコンが使えない	電池が消耗している	新しい電池に交換してください。
	赤外線発光部または受光部が汚れている	赤外線発光部または受光部を清掃してください。
	本製品とリモコンの間に障害物がある	障害物を避けるか、障害物を取り除いてください。
	電池の取り付けの向きが間違っている	リモコンの電池装着部の表示を確認し、正しい向きで取り付けてください。

## 16. キャリブレーションの方法

タッチパネルを使用する際、画面のカーソルの位置とタッチ位置がずれている場合は、以下の方法をお試しください。

手順 1. StarBoard SoftwareのDVD から、Calibration-E2.exe をPCにインストールしてください。

手順 2. タッチパネルの接続方法を参考にして、PC と本製品を USB ケーブルで接続し、電源を ON にしてください。

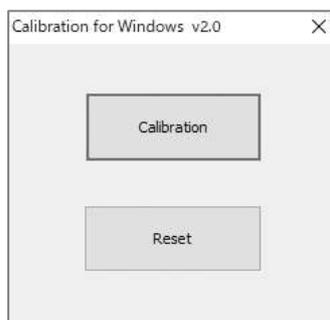
手順 3. インストールが正常に完了していると、デスクトップ画面に以下のアイコンが作成されます。



アイコンをダブルクリックして、アプリケーションを実行します。

手順 4. 以下の画面が表示されますので、"Calibration"を選択してください。

※"Reset"は初期設定に戻します。



手順 5. 画面に表示されたターゲットの中心を、ずれないようにタッチパネルに直接指またはペンでタッチしてください。



手順 6. "左上"、"左下"、"右下"、"右上"の合計 4 箇所をタッチしてください。

全て正常に完了すると、位置が正常に設定されます。

## 17. メンテナンス

本製品は埃や塵は動作に悪影響を及ぼします。

ご使用の際は、定期的に清掃を行うことを推奨します。

- (1) 清掃は、乾いた柔らかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を薄めて固く絞った布で拭いてください。

その際は必ず主電源を落とし、電源ケーブルをコンセントから抜いた状態で行ってください。

- (2) 壁掛け金具のネジは定期的に締め直してください。